

総合型選抜合格者の声

(令和5年度実施)

兵庫教育大学

(No.1 兵庫県出身 Mさん)

1 総合型選抜で受験した理由を教えてください。

- ・部活動の顧問の先生のすすめがあったのと、総合型選抜は高校時代に取り組んだ部活動の実績が活かせると考えました。

2 活動実績報告書に記載した活動実績を教えてください。

分野【国語】

活動実績1：NHK杯全国高校放送コンテスト 優秀賞

活動実績2：NHK杯全国高校放送コンテスト 優良賞

活動実績3：NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫県大会 奨励賞

3 プレゼンテーション資料（A4用紙、片面3枚）作成や実際のプレゼンテーションを行うに当たって準備や工夫したことを教えてください。

- ・資料は、パワーポイントで作成し、1枚目は「言葉を大切にすることの育成」、2枚目は「コミュニケーション力の育成」、3枚目は、高校の式典や行事は全て放送部が運営するので、その経験を活かした「ICTを活用した子どもの育成」で構成しました。
- ・放送部での活動を、大学の先生方に理解してもらうため、部活動中のいろいろな写真を集めて、資料に貼り付けました。また、プレゼンに興味を持ってもらえるような話し方ができるよう、抑揚、テンポ、間の取り方などをしっかり練習しました。
- ・8月から試験日まで、毎日のようにプレゼンの練習をしました。担任の先生、塾の先生、両親、友だちに見てもらってアドバイスをもらいました。また、スマホの録音アプリを活用して分析もしました。
- ・プレゼンの資料作成や実際のプレゼンで、次の経験が活かされたと考えています。
 - 放送部の活動で、ラジオドキュメントの作成を行い、阪神・淡路大震災などの地震に関するもの、北朝鮮による拉致問題など様々なテーマを扱ったこと。テーマごとに3年間で300人にインタビューすることができたこと。（県知事、官房長官やテレビ局関係者などにもインタビューする機会があったこと）
 - インタビューするに当たって、扱うテーマに関する情報収集をしっかりと行い、また自分なりに学習して理解を深め、相手に嫌な思いをさせたり、傷つけたりすることがないように心がけたこと。

4 実際に総合型選抜を受験して良かったと思うことは何ですか。

- ・高校3年間の貴重な経験を、将来教員になった時にどう活かせるか深く考えるいい機会になったと思います。

(No.2 兵庫県出身 Nさん)

1 総合型選抜で受験した理由を教えてください。

- ・自分のインターハイ等全国レベルの大会での実績を生かせる入試だと考えました。
- ・総合型選抜から受験すれば、兵庫教育大学を最大4回受験できる。

2 活動実績報告書に記載した活動実績を教えてください。

分野【保健体育】

活動実績1：兵庫県高校総体馬術競技団体戦1位、個人戦2位、近畿地区予選3位
全日本高校馬術競技大会出場

3 プレゼンテーション資料 (A4用紙、片面3枚) 作成や実際のプレゼンテーションを行うに当たって準備や工夫したことを教えてください。

- ・資料は情報量を多くしたかったので、ワードで作成しました。1枚目は目を引くよう写真を多く使い、2枚目は文字数を多くして、自分の伝えたいことが面接員の先生にしっかり伝わるよう工夫しました。3枚目は文字を大きくして、自分の思いをメッセージにしました。
- ・ワードの文字がずれないようにするなど、細部のレイアウトまで考えて作成しました。
- ・将来、中学か高校の体育の教師になりたいので、保育園の時から運動に取り組み、運動が大好きであることをアピールしました。
- ・プレゼンは、既定の時間を守れるよう、できれば少し早め終わられるよう、何度も練習しました。家族、担任・副担任の先生、友だちに見てもらい、アドバイスをもらいました。
- ・兵庫教育大学のHPを見て、3つのポリシー（アドミッション、ディプロマ、カリキュラム）等教育理念を調べました。

4 実際に総合型選抜を受験して良かったと思うことは何ですか。

- ・自分の得意分野で受験でき、また総合型選抜で合格できれば、残りの高校生活を自分がこれまでできなかったことにチャレンジするなど、もっと充実させることができる。
- ・プレゼンの経験は、就職の時や教員になってからも生かせると思いました。

(No.3 福井県出身 Nさん)

1 総合型選抜で受験した理由を教えてください。

- ・高校2年生の時に兵庫教育大学のオープンキャンパスに参加して総合型選抜が導入されることを知りました。兵庫教育大学を第1志望で受験することを決めていたので、受験チャンスが増える(合計4回受験可能)とポジティブに考えました。しかし、総合型のプレゼンの準備と共通テストの勉強とが両立できるか少し不安でした。

2 活動実績報告書に記載した活動実績を教えてください。

分野【保健体育】

活動実績1：日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース大会

少年少女カヤックペア 2位

活動実績2：全国高等学校総合体育大会カヌー競技大会

活動実績3：緑化ボランティア参加

3 プレゼンテーション資料(A4用紙、片面3枚)作成や実際のプレゼンテーションを行うに当たって準備や工夫したことを教えてください。

- ・資料は、Google スライドで作成しました。1枚目はカヌースプリント競技の説明、2枚目は自身の経験を踏まえて競技をするうえで大切なこと、3枚目は将来、高校の保健体育の教員になった際に、これまでの経験や学習がどのように活かせるか、特に後輩等への指導において、効率的な体幹の鍛え方や競技での動きを少しでも理解しやすくなるよう言語化することを試行錯誤した経験を書きました。
- ・資料の文字は少なめにして、写真も使い、要点を端的に示すよう工夫しました。
- ・プレゼンで話す内容は文章にして、キーワードをしっかりと覚えるようにしました。
- ・プレゼンの練習は、担任の先生、部活の友人、体育の先生、家族、他大学の推薦入試を受ける生徒など多くの人に見てもらってアドバイスをもらったり、一緒に練習したりしました。また、ビデオで撮影してチェックもしました。
- ・面接ノートを作って、志望理由や想定される質問のQ&Aなどを書き込みました。
- ・試験の1週間前は、規則正しい生活をして体調管理をしっかり行いました。

4 実際に総合型選抜を受験して良かったと思うことは何ですか。

- ・自分の経験として良かったと感じています。将来に繋がると思います。
- ・プレゼンで、これまで自分が取り組んできた言語化する力や行動力をアピールでき、達成感がありました。
- ・受験前に勇気を出して、体育の先生にインタビューして、授業の準備や気をつけていること、生徒との接し方や言葉のかけ方などを教えてもらったことは、自分自身の貴重な財産になりました。

(No.4 岡山県出身 Iさん)

1 総合型選抜で受験した理由を教えてください。

- ・兵庫教育大学が第1志望だったので、総合型選抜から受験すれば、兵庫教育大学を最大4回受験できる。
- ・自分のこれまでの活動実績が生かせる入試方法だと考えました。

2 活動実績報告書に記載した活動実績を教えてください。

分野【その他】

活動実績1：剣道部主将

活動実績2：剣道三段

活動実績3：中学校学修ボランティア

3 プレゼンテーション資料 (A4用紙、片面3枚) 作成や実際のプレゼンテーションを行うに当たって準備や工夫したことを教えてください。

- ・資料はワードで作成しました。1枚目は自身の剣道での12年間の実績、2枚目は剣道や部活で身に付けた力や学んだこと、3枚目は身に付けた力(コミュニケーション力、人をまとめる力など)を教職にどう生かすかで構成しました。
- ・プレゼンの練習は20回程度行いました。担任の先生、自分からお願いして他の学年の先生方にも見てもらってアドバイスをもらいました。また、友だちや家族にも見てもらいました。
- ・口の動かし方や声の出し方、視線や姿勢にも気をつけました。
- ・教員志望理由書やプレゼン資料などの作成には思う以上に時間がかかるので、早めに取りかかることが大切だと思います。また、オープンキャンパスに参加するなど兵庫教育大学を実際に体験することも重要だと思います。

4 実際に総合型選抜を受験して良かったと思うことは何ですか。

- ・プレゼンの経験は、教員になってからも生かせると思いました。また、パソコンでの資料作成能力の向上や人にわかりやすく伝える能力の向上に繋がったと思います。

(No.5 奈良県出身 Mさん)

1 総合型選抜で受験した理由を教えてください。

- ・3年生の8月までは、他大学を一般入試で受験しようと考えていましたが、立ち止まって考えてみると、大学合格が目的になってしまっていることに気がきました。そこで、自分の高校時代の経験や実績を活かせる兵庫教育大学の総合型選抜を受験することに決めました。兵庫教育大学は、入学時に教科等のクラス(コース)を決定せず、1年間学修した後で決めることができるのも魅力でした。

2 活動実績報告書に記載した活動実績を教えてください。

分野【国語】

- 活動実績1：全国高校・大学生書道展<団体高校の部>4位、<個人>書道展賞・優秀賞
- 活動実績2：高校生国際美術展書の部<団体>学校奨励賞、<個人>奨励賞
- 活動実績3：全国高等学校総合文化祭書道部門奨励賞(全国7位タイ)

3 プレゼンテーション資料(A4用紙、片面3枚)作成や実際のプレゼンテーションを行うに当たって準備や工夫したことを教えてください。

- ・資料はワードで作成し、「"もと"にあたる」をテーマに仮名文字・漢字の体系的な理解を促す授業の例や、古今和歌集を活字と古筆で比較して感性を養う授業の例などを説明し、書写教育など国語教育に活かせることに繋げる構成にしました。
- ・プレゼンの練習は、試験直前の1週間で集中的に行いました。書道部の顧問の先生、担任の先生、進路指導部の先生、教頭先生、国語の先生、友だちなどたくさんの人に見てもらいアドバイスをもらいました。

4 実際に総合型選抜を受験して良かったと思うことは何ですか。

- ・書道は、中学生で辞めようと思っていましたが、高校から再度真剣に取り組み、それが兵庫教育大学の入学に繋がりました。続けることの大切さをあらためて実感しました。

(No.6 兵庫県出身 Nさん)

1 総合型選抜で受験した理由を教えてください。

- ・全国レベルの大会などで実績があったので、総合型でチャレンジしようと考えました。
- ・担任の先生が、兵庫教育大学で総合型選抜が導入されるのを教えてくれたことが一番のきっかけです。

2 活動実績報告書に記載した活動実績を教えてください。

分野【技術】

活動実績 1：全国パソコン技能競技大会（情報処理技能競技） 個人 3 位

活動実績 2：全国商業高等学校協会情報処理検定（プログラム部門） 1 級

活動実績 3：全国商業高等学校生徒商業研究発表大会兵庫大会 優秀賞

3 プレゼンテーション資料（A4用紙、片面3枚）作成や実際のプレゼンテーションを行うに当たって準備や工夫したことを教えてください。

- ・資料はパワーポイントとグーグルスライドで作成しました。
- ・A4用紙1枚に2つのスライドの構成として、計6つのスライドを作成しました。
- ・スライドごとにテーマを決めて、次のような構成にしました。
 - ① タイトルと全体のイメージイラスト、② 活動実績
 - ③～⑥ 活動実績を教育（小学校でのプログラミング教育、STEAM教育など）にどう活かしていくか。
- ・文字は大きく読みやすくして、文章ではなくプレゼンの項目や自身のメッセージを中心に構成し、大学の先生方に掘り下げて質問してもらえるように工夫しました。
- ・3年間自分が取り組んだ学習や活動が、将来小学校の教員になった際に生きてくることを伝えようと努力しました。
- ・プレゼンテーションの資料は、担任の先生、情報の先生、他大学ですが教育大学出身の先生、友人などに見てもらい、助言をもらいました。
- ・面接試験では、大学の先生方から一つのことに対して掘り下げた質問をされると考えたので、しっかり準備をしました。例えば、新聞ノート作って、教育だけでなく教育に関連した記事（経済と教育）をスクラップするなどしました。
- ・実地教育については、受験生みんなが取り上げるので、私は、高校での活動と関連する兵庫教育大学のSTEAM教育（STEAM Lab）を取り上げました。

4 実際に総合型選抜を受験して良かったと思うことは何ですか。

- ・プレゼンは思ったよりも難しいと感じたので、プレゼンの練習を高校の多くの先生方に見てもらい助言をもらったので、高校での交流が広がったことは私にとって大きな財産になりました。

(No.7 埼玉県出身 Yさん)

1 総合型選抜で受験した理由を教えてください。

- ・自分が高校（総合学科）で取り組んだ福祉や国際分野での学びや活動、研究手法（①問いを立てる、②仮説を立てる、③省察する）などが評価してもらえる入試方法だと考えました。
- ・出身高校が、総合型や学校推薦での進学に重点を置いていたことも理由の一つです。

2 活動実績報告書に記載した活動実績を教えてください。

分野【英語】

活動実績1：英検2級

活動実績2：他大学の先取履修科目参加、

活動実績3：NPO 法人インターンシップ参加

3 プレゼンテーション資料（A4用紙、片面3枚）作成や実際のプレゼンテーションを行うに当たって準備や工夫したことを教えてください。

- ・資料はパワーポイントで作成し、フォントや文字サイズなども見やすくかつ相手に伝わりやすくなるよう工夫しました。
- ・3年間自分が取り組んだ学習や活動を一つのストーリーとしてまとめあげ、将来保育教諭として「より多くの子どもたちと家族の力になりたいという思い」を、自分の言葉で伝えられるようにこころがけました。
- ・福祉分野等の専門用語はできるだけ避けて、知らない人にもわかるような表現を工夫しました。
- ・資料はたくさんの人に見てもらい、意見をもらいました。（担任の先生、福祉科の先生、友達など）
- ・学習指導要領や保育所保育指針、認定子ども園教育・保育要領、兵庫県の教育についても教育委員会の資料を読んで理解し、教員志望理由書や資料作成、実際のプレゼンにも活かしました。

4 実際に総合型選抜を受験して良かったと思うことは何ですか。

- ・一般入試では評価してもらうことがなかなか難しい私が高校3年間頑張ってきた様々な活動（海外での農業研修、発達障害や重複障害がある子どもたちとの交流など）や身に付けた研究手法、ものの見方や考え方を評価してもらえたことが良かったことです。